

母性看護学・助産学分野年報 No. 2

Activity Report on Department of Midwifery and Women's Health

平成 15 年度

2003.4-2004.3

東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻
母性看護学・助産学分野

Department of Midwifery and Women's Health,
Division of Health Sciences & Nursing,
Graduate School of Medicine, The University of Tokyo

目 次

1. はじめに	1
2. 研究業績	1
(1) 原著・報告	
(2) 総説・解説など	
(3) 著書・報告書	
(4) 学会発表	
3. 研究活動	3
(1) 抄読会	
(2) 母性看護学・助産学研究報告会	
(3) 妊婦の栄養・ストレス研究報告会	
(4) 研究プロジェクト	
4. 教育活動	7
(1) 学部講義	
(2) 学部実習	
(3) 大学院特論	
5. 学内外での活動	10
(1) 学内の活動・役割	
(2) 学外での活動	
6. 教室日誌	11
7. 教室員名簿	11

1. はじめに

母性看護学・助産学分野は、平成14年6月に新たに設置された。平成15年10月1日付けをもって、文部科学省より、助産師学校としての指定の通知を受けた。助産学教育課程は平成17年度より開講予定である。

平成15年度の構成員は、教授（兼担）1名、講師1名、助手1名、大学院生1名、研究生1名、非常勤講師5名、事務員1名であり、10月からはさらに講師1名が加わった。

2. 研究業績

(1) 原著・報告

Tomio KUBOTA, Nobuo OHSHIMA, Naoko KUNISAWA, Ryoko MURAYAMA, Shukan OKANO and Junko MORI-OKAMOTO.

Characteristic features of the nocturnal sleeping posture of healthy men.
Sleep and Biological Rhythms, 1:183-185, 2003.

永田智子, 村嶋幸代, 春名めぐみ, 北川定謙, 倉持一江, 古谷章恵, 堀井とよみ, 湯澤まさみ, 田上豊.

介護保険施行後の保健師活動に関する調査(第1報)

介護保険業務へのとりくみに焦点を当てて.

日本公衆衛生雑誌, 50 (8) : 713-723, 2003.

(2) 総説・解説など

小安美恵子, 野原八千代

保育士の配置が小児病棟の看護師の子どもとの関わり方などに及ぼす影響の一考察

小児看護, 27 (1), 118-125, 2004

福岡秀興, 春名めぐみ

妊娠授乳期のCa骨代謝

Clinical Calcium, 13 (11): 1425-1431, 2003.

福岡秀興, 春名めぐみ, 向井伸治

妊娠期の新・臨床栄養 成人病は胎児期につくられるか

妊娠中のカルシウム摂取に対する考え方

助産雑誌, 57(9): 758-761, 2003.

(3) 著書・報告書

村山陵子, 久保田富夫, 國澤尚子, 大嶋伸雄

性周期と睡眠時体位および睡眠感との関係 (第2報)

平成15年度 埼玉県立大学奨励研究報告書

渡部尚子, 鈴木幸子, 村山陵子, 今井充子

埼玉県における助産師のあり方に関する基礎的調査研究—県内医療機関における助産師の需要と期待する業務内容の調整—

平成 15 年度 埼玉県立大学奨励研究報告書

渡部尚子, 鈴木幸子, 村山陵子, 今井充子

思春期保健における学校・医療機関・地域の連携 (第 2 報)

平成 15 年度 埼玉県立大学奨励研究報告書

主任研究者 佐藤郁夫

望まない妊娠、人工妊娠中絶を予防するための効果的な避妊教育プログラム開発に関する研究

分担研究者 鈴木幸子 研究協力者 浅井春夫, 湯澤直美, 伊藤悠子, 金子由美子, 渡邊好恵, 村山陵子, 今井充子

出産を可能にする環境整備に関する研究

平成 15 年度 厚生労働科学研究費補助金 (子ども家庭総合研究事業) 報告書

(4) 学会発表

春名めぐみ, 小安美恵子, 松崎政代

妊娠期における心身機能、生活活動及び社会参加に関する調査

第 18 回日本助産学会学術集会, 東京都 学術総合センター・学士会館,

2004 年 3 月 6 日～7 日

小安美恵子, 春名めぐみ, 松崎政代, 福岡秀興, 吉原一

出産後 1 ヶ月の褥婦の体重の変化と妊娠中からの指導のあり方

第 44 回日本母性衛生学会総会学術集会, 栃木県 栃木県総合文化センター,

2003 年 10 月 9 日～10 日

松崎政代, 小安美恵子, 春名めぐみ, 福岡秀興, 吉原一

10 年前との比較に見る現代における非妊娠時の BMI 別にみた妊婦の傾向

第 44 回日本母性衛生学会総会学術集会, 栃木県 栃木県総合文化センター,

2003 年 10 月 9 日～10 日

村山陵子

性周期が睡眠時姿勢に及ぼす影響

第 44 回日本母性衛生学会学術集会, 栃木県 栃木県総合文化センター,

2003 年 10 月 9 日～10 日

今井充子, 渡部尚子, 鈴木幸子, 村山陵子

病院・診療所助産師の思春期健康教育活動の実態

第44回日本母性衛生学会学術集会, 栃木県 栃木県総合文化センター,
2003年10月9日～10日

小安美恵子, 野原八千代

保育士の配置が小児病棟の看護師の子どもとの関わり方などに及ぼす影響の一考察

第7回日本医療保育学会, 札幌市 北海道大学国際学術交流会館,

2003年8月23日～24日

3. 研究活動

(1) 抄読会 (毎週火曜日・地域看護学の抄読会へ参加)

平成15年度, 抄読会において紹介された文献および紹介者は以下の通りである。

前期2003.4/15～7/15, 後期9/16～2003.12/16

月 日	担当	内容
4月15日	村嶋幸代	平成15年度の開始に当たって —地域看護学教室の目指すものと基本的事項—
4月22日	横山 梓 竹内奈緒子	M2 修士論文研究計画 M2 修士論文研究計画
5月6日	吉岡京子 征矢野あや子	Generalising to theory 話題提供: 転倒予防自己効力感の信頼性・妥当性の検討
5月13日	永田智子 小安美恵子	The development, validity and application of a new instrument to assess The quality of discharge planning activities from the community perspective 話題提供: 産褥1ヶ月の褥婦の体重の変化の現状と今後の指導のあり方
5月20日	錦戸典子 坂本ちより	Efforts of Health Promotion Teams to Improve the Psychosocial Work Environment 話題提供: 家庭訪問実習において学生が感覚的に捉えた内容に着目した指導 方法の検討
5月27日	岩瀬裕三子 田口敦子	The Effects of Animal-Assisted Therapy on Loneliness in an Elderly Population in Long-Term Care Facilities 話題提供: 退職者の健康づくりに関する研究
6月3日	Louice 木村まりえ	The Elevation of Natural Killer Cell Activity induced by Laughter in a Crossover designed study M2 修士論文経過報告
6月10日	松崎政代 村嶋幸代	Effect of redesigned community postnatal care on women's health 4 months after birth: a cluster randomized controlled trial 話題提供: 訪問看護ステーションにおける効果的・効率的な24時間ケアモデルの開発
6月17日	大島浩子 本田亜起子	The Influence of Visual Neglect on Stroke Rehabilitation 話題提供: 高齢夫婦世帯の介護に関連する問題および研究課題
6月24日	横山 梓	M2 修士論文進捗状況報告
7月1日	春名めぐみ 竹内奈緒子	Physical and psychosocial prerequisites of functioning in relation to work ability and general subjective well-being among office workers M2 修士論文進捗状況報告
7月8日	小林小百合	Judging Outcomes in Psychosocial Interventions for dementia caregivers:

	C: 村嶋 木村まりえ	The problem of Treatment Implementation 話題提供：学会発表予行
7月15日	渡井いづみ C: 錦戸 春名めぐみ	Work-family conflict, perceived organizational support, and organizational commitment among employed mothers. 話題提供：妊娠に伴う心身機能、生活活動および社会参加の変化における ICF の活用に関する研究
9月16日	村嶋幸代 永田智子	話題提供：訪問看護ステーションにおける効果的・効率的な24時間ケアモデルの開発 話題提供：病院における退院支援の実施が患者の退院後の状態に与える影響に関する研究
9月30日	吉岡京子 大島浩子	Effects of a Relationship-Enhancing Program of Care on Outcomes 話題提供：修士論文のその後と今後の方向性
10月7日	田口敦子 Louice	Health Promotion Practices of Older Adults: Model Testing The Active Ingredients in Humor: Psychophysiological Benefits and Risks Older Adults
10月14日	松崎政代 錦戸典子	Physiological differences between burnout patients and healthy controls: blood pressure, heart rate, and cortisol responses 話題提供：中小規模事業場の健康支援に関連する政策・施策・サービスの連携に関する研究
10月21日	小林小百合 田口敦子	Prevention of Weight Loss in Dementia with Comprehensive Nutritional Treatment 話題提供：住民主体の自主グループづくりを目指した保健師の支援ニーズ
10月28日	竹内奈緒子 横山 梓	M2 修士論文中間報告 M2 修士論文中間報告
11月4日	田口敦子 木村まりえ	We have received your submission M2 修士論文中間報告
11月11日	村山陵子 渡井いづみ	Anxiety and Vagal Control of Heart Rate In position in the occupational hierarchy a determinant of decline in perceived health status?
11月18日	岩瀬裕三子 永田智子	Social Participation in Very Old Age: Cross-Sectional and Longitudinal Findings From BASE 学会発表予行
11月25日	田口敦子 戸村ひかり	学会報告予行 卒業論文中間報告
12月2日	竹内奈緒子 横山 梓 松崎政代	M2 修士論文進捗状況報告 M2 修士論文進捗状況報告 M1 修士論文研究計画
12月9日	木村まりえ	M2 修士論文進捗状況報告
12月16日	渡井いづみ 岩瀬裕三子	M1 修士論文研究計画 M1 修士論文研究計画

(2) 母性看護学・助産学研究報告会

平成15年度、報告会において実施されたテーマおよび報告者は以下の通りである。
前期 2003.5/6～7/15, 後期 9/16～2004.2/24

月日	担当者	実施されたテーマ
5月6日(火)	小安美恵子	話題提供(研究報告)の予行 「妊婦の体重管理における10年前との比較」
5月14日(水)	春名めぐみ	話題提供 「ICFによる生活機能の相互作用の分析」
5月21日(水)	小安美恵子	研究報告「入院中の乳児との関係形成のための小児看護学教育の一方法論」
5月27日(火)	松崎政代	修論構想発表:スケジュールとテーマ・Journalの選定相談
6月2日(月)	松崎政代	Journal readingの予行(support小安)「Effect of redesigned community postnatal care on womens' health 4 months after birth: a cluster randomised controlled trial」
6月17日(火)	春名めぐみ	研究報告[栄養指導調査]の概念とアンケート内容について
6月25日(水)	松崎政代	修論スケジュール 切迫妊婦の看護の論文検索報告・尺度について
7月2日(水)	春名めぐみ 松崎政代	「application of the International Classification of Functioning, Disability and Health(ICF) in Clinical practice」 修論進捗状況報告
7月8日(火)	松崎政代	修論進捗状況報告
7月15日(火)	小安美恵子 松崎政代	研究報告「栄養指導調査の結果」アンケートの修正 修論進捗状況報告
9月16日(火)	松崎政代	「ベッドレスト心理尺度に関する報告」の検討
10月1日(水)	小安美恵子	「妊娠・産褥期における栄養・保健指導に関する調査(中間報告)」
10月6日(月)	松崎政代	「修士論文作成タイムスケジュール」「抄読会のジャーナルの概要」
10月14日(火)	春名めぐみ	平成16年度科学研究費補助金公募についての調整
10月21日(火)	兵頭慶子 松崎政代	「妊娠悪阻」に関する文献レビューおよびネット情報の紹介など 修論進捗状況報告
10月28日(火)	村山陵子 松崎政代	「利用者立場からみて望ましい出産のあり方に関する研究」など 修論進捗状況報告
11月11日(火)	小安美恵子	「妊娠・産褥期における栄養・保健指導に関する調査」最終報告と分析の相談
11月18日(火)	松崎政代	「修論進捗状況:概念図とオリジナリティについて」
11月25日(火)	兵頭慶子 春名めぐみ	「日本看護系大学協議会のプログラムの報告」(兵頭) 「妊娠期における心身機能、生活活動及び社会参加の変化に関する調査」説明
1月20日(火)	松崎政代	「修論変更と進捗状況報告と相談・妊婦と酸化ストレス」
2月3日(火)	小安美恵子	「妊娠・産褥期における栄養・保健指導に関する調査(助産師)」報告と分析の相談
2月10日(火)	村山陵子	「助産教育における分娩介助実習の検討」先行研究の紹介
2月24日(火)	兵頭慶子 春名めぐみ	「ひとりひとりが活性化するためにライフスタイルを考える」 「ICF報告」

(3) 妊婦の栄養・ストレス研究報告会

	月 日	担当者	実施されたテーマ
第1回	10月24日(金)	春名めぐみ 塚本浩子 土井正子	妊娠中の体重増加と出生体重との関係 妊娠・産褥期の体重変化と血中ケトン体値との関連 妊娠中の体重増加と低出生体重児との関係 妊娠中の栄養調査
第2回	12月19日(金)	関根恭一 (三菱化学BCL) 松崎政代 春名めぐみ	酸化ストレス入門 ー母乳・臍帯血中のCoQ10ー 就労妊婦の労働ストレスに関する研究計画 妊婦のケトンに関する予備調査報告
第3回	2月20日(金)	芦田 豊 (資生堂)	ストレスと皮膚

(4) 研究プロジェクト

春名めぐみ

地域ケアにおけるICF(生活機能・障害・健康の国際分類)の活用に関する研究
平成14, 15年度科学研究費補助金 若手研究(B)

春名めぐみ, 村嶋幸代, 永田智子, 小安美恵子, 春名由一郎
妊娠に伴う機能障害と社会参加に関する国際比較研究
平成15年度科学研究費補助金 基盤研究C(1)

春名めぐみ, 小安美恵子, 松崎政代, 福岡秀興
妊婦・褥婦への栄養指導の実態調査

福岡秀興, 江指隆年, 石崎優子, 春名めぐみ, 鈴木信夫, 喜多和子,
関根恭一, 細井孝之, 金 昌宣, 塚本浩子, 赤松幹樹, 井上かずこ, 大塚理津子
20日間のベットのレストが惹起する骨, Ca, 脂質・糖代謝, 筋肉, 免疫系および身体反応の
集学的研究
平成15年度 宇宙開発事業団日本宇宙フォーラム有人研究

主任研究者 佐藤郁夫

望まない妊娠、人工妊娠中絶を予防するための効果的な避妊教育プログラム開発に関する研究

分担研究者 鈴木幸子 研究協力者 浅井春夫, 湯澤直美, 伊藤悠子, 金子由美子, 渡邊好恵, 村山陵子, 今井充子

出産を可能にする環境整備に関する研究

平成15年度 厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)

4. 教育活動

(1) 学部講義

1) 母性看護学 3年後期Ⅰ (1単位)

担当： 春名めぐみ, 村山陵子, 小安美恵子

高橋真理 (非常勤講師：北里大学看護学部 教授)

目的：人間のライフサイクルの中で生殖に関与する期間のうち、妊娠、分娩、産褥各期を中心に、その基礎と健康問題のアセスメント及び看護の計画、実施、評価法を学習する。

なお、母性看護学は3年後期に1単位と4年前期に1単位を予定し、3年次では基礎的理解を中心に行う。

参考書：系統看護学講座 母性看護学 [1] [2]

講義スケジュール

日程	講義題目	担当
10月20日(月) 9:00~12:10	母性看護学概論, 人間の性と生殖・性機能, 母性妊娠期の看護—正常妊娠の経過と妊婦の看護	春名
10月27日(月) 9:00~12:10	分娩期および新生児の看護	村山
11月10日(月) 9:00~12:10	産褥期の看護、母親のメンタルヘルスと子育て支援	高橋

2) 母性看護学 4年前期Ⅲ (1単位)

担当： 春名めぐみ, 小安美恵子

三宅はつえ (非常勤講師：もものみ助産院・出張開業助産師)

高橋真理 (非常勤講師：北里大学看護学部 教授)

目的：3年後期と同様の目的のもとに、4年次では保健指導のためのアセスメントや臨床実習への取り組み等を中心に行う。

参考書：系統看護学講座 母性看護学 [1] [2]

講義スケジュール

日程	講義題目	担当
9月22日(月) 9:00~12:10	妊婦・褥婦・新生児の看護計画 (1)	小安
13:00~16:10	自然出産と助産師の仕事	三宅
10月7日(火) 9:00~12:10	妊婦・褥婦・新生児の看護計画 (2)	小安
10月9日(木) 9:00~16:10	妊産褥婦及び新生児のケア技術	小安
16:20~17:50	大学病院の産科における看護の役割	上野師長

- 3) 看護学の基礎と展開（総合科学：人間・環境一般）
対象：駒場学生
期日：平成15年6月12日
内容：「これからの生殖医療における看護の役割」（春名・小安）

- 4) 看護実践活動入門
対象：駒場学生
期日：平成15年8月6日
場所：東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科病棟
内容：「周産期ケアにおいて大学病院が果たす役割」
上野師長による講義および病棟体験実習（春名・小安）

- 5) 総合看護学
対象：編入生
期日：平成15年12月9日
内容：「エビデンスに基づく周産期ケア」（春名）

- 6) 健康科学・看護学概論
対象：進学予定学生
期日：平成16年1月27日
内容：「出産をめぐる今日の課題」（春名）

(2) 学部実習

母性看護学実習（2単位）

対象：4年生12名

担当：春名めぐみ、村山陵子、小安美恵子

目的：妊婦、産婦、褥婦および新生児とその家族を理解し、対象に応じた看護を実践できる知識・技術を養う。

期間：後期Ⅱ-2 平成15年12月9日～12月26日 平成16年1月9日

実習施設：東京大学医学部附属病院

新入院棟3階南 女性診療科・産科病棟・NICU

女性診療科・産科外来

実習時間：褥室病棟実習 8：00～15：00

新生児室 8：00～15：00

外来・NICU 見学実習 8：30～15：30

(3) 大学院特論

1) 特論Ⅰ

担当：春名めぐみ / 村嶋幸代

日暮 眞（東京家政大学・東京大学名誉教授）

近藤好枝（慶応義塾大学看護医療学部）

目的：研究を推進するための基礎的能力を育成する。

母性看護学・助産学分野における現在の動向を把握し、時代のニーズ

（遺伝カウンセリング、ハイリスク児における援助など）に対応できる基礎的能力を育成する。

主な参考書：

- ・仁志田博司：新生児学入門。医学書院、1994.
- ・Lesley Ann Page, Patricia Percival: The New Midwifery: Science and sensitivity in practice. 2000.
- ・レズリー・ページ著、鈴井江三子監訳：新助産学—実践における科学と感性—。メディカ出版、2002. 他

日程：

5月8日 (木)	13:10～16:10	オリエンテーション, 打ち合わせ	春名
		遺伝相談	日暮
15日(木)	13:10～16:10	ハイリスク新生児の特徴と看護	近藤
22日(木)	13:10～16:10	テキスト輪読	春名
29日(木)	13:10～16:10	NICU（新生児集中治療室）における処置とストレス, デベロップメンタルケア	近藤
6月5日(木)	13:10～16:10	テキスト輪読	春名
19日(木)	13:10～16:10	テキスト輪読	春名

2) 特論Ⅱ

担当：春名めぐみ / 村嶋幸代

堀内 成子（聖路加看護大学）

島田三恵子（浜松医科大学）

目的：研究を推進するための基礎的能力を育成する。

母性看護学・助産学分野における現在の動向を把握し、時代のニーズに対応できる基礎的能力を育成する。

主な参考書：

- ・Nancy Fugate Woods: NURSING RESEARCH, Theory and Practice, 1998. 他

日程：

10月3日(金)	13:00~16:10	オリエンテーション, 打ち合わせ	春名
		研究テーマ選定と研究方法論Ⅰ ー妊娠中から育児期の母子の生活リズムー	島田
23日(木)	13:00~16:10	助産学関連トピックスについてのプレゼンテーション・ ディスカッション:EBNのステップ	堀内
24日(金)	13:00~16:10	テキスト輪読	春名
29日(水)	13:00~16:10	助産学関連トピックスについてのプレゼンテーション・ ディスカッション:Energy Healing:Western Model and Practice.	堀内
31日(金)	13:30~16:10	研究テーマ選定と研究方法論Ⅱ ー分娩時の助産ケアー	島田
11月13日(木)	15:00~17:30	テキスト輪読(担当・松崎)	春名
14日(金)	13:00~16:10	テキスト輪読(担当・小安)	春名
26日(水)	13:30~16:10	周産期における精神看護専門看護師の活動の実際ー周 産期の死とケアに焦点をあててー	堀内
28日(金)	10:00~12:00	家族に問題を抱える女性の支援ー個人療法と家族療法 を統合する立場からー	堀内
12月3日(水)	13:00~16:10	テキスト輪読(担当・村山)	春名

5. 学内外での活動

(1) 学内の活動・役割

春名めぐみ(平成14年6月~)

助産学教育課程開講準備担当

平成13年~

教育委員

平成14年4月~平成16年3月

書記・庶務委員

平成15年4月~平成16年3月

化学物質管理担当者

平成15年4月~

村山陵子(平成15年10月~)

助産学教育課程開講準備担当

平成15年10月~

小安美恵子(平成14年10月~)

助産学教育課程開講準備担当

平成14年10月~

倫理指導委員

平成15年4月~平成16年3月

(2) 学外での活動

春名めぐみ(平成14年6月~)

第18回日本助産学会学術集会企画委員

平成15年3月~平成16年3月

日本看護科学学会 第7期看護学学術用語検討委員会

平成15年4月~

ワーキンググループメンバー

日本母性衛生学会総務部幹事

平成15年12月~

村山陵子 (平成 15 年 10 月～)	第 18 回日本助産学会学術集会実行委員	平成 16 年 3 月
小安美恵子 (平成 14 年 10 月～平成 16 年 3 月)	第 18 回日本助産学会学術集会実行委員	平成 16 年 3 月
松崎政代	第 18 回日本助産学会学術集会実行委員	平成 16 年 3 月

6. 教室日誌

2003 年	4 月 1 日	峯 圭子事務員 採用
	5 月 21 日	村嶋幸代教授 教室主任 (兼担) 就任
	6 月 12 日	看護学の基礎と展開 (総合科学: 人間・環境一般) 講義
	8 月 6 日	看護実践活動入門 見学実習
	10 月 1 日	村山陵子講師 就任 文部科学省より助産師学校として指定される
	10 月 9 日～10 日	第 44 回日本母性衛生学会学術集会
	10 月 20 日～11 月 10 日	母性看護学 (3 年) 講義
	9 月 22 日～10 月 9 日	母性看護学 (4 年) 講義
	12 月 8 日	母性看護学 (4 年) 学内演習
	12 月 9 日	総合看護学 講義
	12 月 9 日～12 月 26 日	母性看護学 (4 年) 実習
2004 年	1 月 9 日	母性看護学実習報告会
	1 月 12 日～15 日	余 善愛先生 (ミシガン大学) を訪問
	1 月 27 日	健康科学・看護学概論 講義
	3 月 6 日～7 日	第 18 回日本助産学会学術集会
	3 月 31 日	小安美恵子助手 退職

7. 教室員名簿

<2003 年度>

職名	氏名	勤務先 名称・住所
教授 (兼担) 2003. 5. 21～	村嶋幸代	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻, 地域看護学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
講師 2002. 6. 16～	春名めぐみ	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻, 母性看護学・助産学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
講師 2003. 10. 1～	村山 陵子	同 上
助手 2002. 10. 16～2004. 3	小安 美恵子	同 上

非常勤講師 (学部) 2002. 10～	高橋 真理	北里大学 看護学部 〒228-0829 神奈川県相模原市北里 2-1-1
非常勤講師 (学部) 2002. 10～	三宅 はつえ	もものみ助産院 (出張開業) 〒306-0023 茨城県古河市本町 4-7-1-2-503
非常勤講師 (学部) 2003. 4～	上野 仁子	東京大学医学部附属病院 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
非常勤講師 (大学院) 2003. 4～	堀内 成子	聖路加看護大学 〒104-0044 東京都中央区明石町 10-4
非常勤講師 (大学院) 2003. 4～	島田 三恵子	浜松医科大学 医学部 〒431-3125 静岡県浜松市半田山 1-20-1
非常勤講師 (大学院) 2003. 4～	近藤 好枝	慶應義塾大学 看護医療学部 〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 4411
大学院生 (修士1年) 2003. 4～	松崎政代	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
研究生 2003. 4～2004. 3	兵頭慶子	新潟大学医学部保健学科看護学専攻 〒951-8518 新潟市旭町通 2-746
事務員 2003. 4～	峯 圭子	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1

母性看護学・助産学分野年報	第2号
発行年月日:	2004年3月31日
発行責任者:	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野 春名めぐみ / 村嶋幸代 Tel & Fax. 03-5841-3396
